

令和5年度 第6回施設長会 会議資料

(川崎市社会福祉協議会 施設部会 老人福祉施設協議会)

— 議 題 —

- 1 各プロジェクト委員会の進捗状況等について … 資料1
 - (1) 災害プロジェクト委員会について
 - (2) 人材プロジェクト委員会について

- 2 施設長会情報交換テーマについて … 資料2

- 3 令和6年度事業計画（案）について … 資料3

- 4 施設部会より … 資料4
 - (1) ふくしの出張講座について
 - (2) 障害者福祉施設関係者等研修会について
 - (3) 保育協議会第2回研修会について

- 5 神奈川県社会福祉協議会老人福祉施設協議会より … 資料5
 - (1) 課題別部会の進捗状況報告について
 - (2) 令和6年度以降のかながわ高齢者福祉研究大会について

- 6 関東ブロック老人福祉施設連絡協議会より … 資料6
 - (1) 会費の納入について

- 7 その他
 - (1) 総合研修センターより研修等のお知らせ … 資料7

各プロジェクト委員会の進捗状況について

1 災害プロジェクト委員会・防災班長会議

第 5 回災害プロジェクト委員会・防災班長会議 / 1 月 1 5 日 (月) 1 0 時～

≪協議概要≫

① 令和 5 年度第 2 回情報伝達訓練実施報告について

【実施概要】

日 時：令和 5 年 1 1 月 2 2 日 (水) 1 3 時 1 0 分～ 1 5 時

1 5 時 1 0 分～ 1 5 時 4 0 分【振り返り】

想定災害：令和 5 年 1 1 月 2 0 日 (月) 8 時 3 0 分発生

川崎市直下地震 (最大震度 6 強)

ツ ー ル：E-Welfiss、防災無線機 (MCA 無線)

訓練参加：福祉施設等 計 1 4 3 / 1 7 8 施設中

【振り返り】

E-Welfiss や防災無線機の操作習熟度を上げるために、定期的に操作する機会があるのは良いこと。

発災時に必ずしも操作に慣れた人がいるとは限らないので、より多くの人に訓練に参加してもらい、誰でも操作できるようになる必要がある。

災害時には通信状況が悪い場合もあるので、複数のツール (スマホやタブレット等) 使用して連絡を行う必要がある。

防災無線機は、電波状況により音声途切れて聞き取れなかったり、全く繋がらない施設があったりしたので、実際の災害時に機能するか不安を感じた。E-Welfiss や電話などで補完する必要性を感じた。

事前に E-Welfiss を立ち上げることができたので、余裕をもって取り組むことができた。

② E-Welfiss の仕様について

- ・中原区で実施された情報伝達・物資移送訓練の振り返りで、「E-Welfiss のチャット機能は自動更新されず、自らが更新ボタンを押すことで新しい情報を受信できるシステムになっているが、自動更新されると良い」との意見が出ていた。緊急時に物資の種類・数量等の調整をする際には、リアルタイムな新着情報の更新が必要となってくるが、他の施設が発信した情報をすぐに確認できないため、円滑な調整ができないなど不便な点があり、発災時に活用できるのか不安に感じている施設もあるので機能を改善してほしいと、事業協会から市に要望を出している。

- ・12月の幸区の防災班長会議で、E-Welfiss のマップに、「ここの道路は通れない」といった情報を直接落とし込めると良いとの意見が出た。
- ・マップに区内の施設が一覧で表示されると位置関係が分かりやすい。

③ 各班の訓練の取り組み状況について

《川崎班》

第1回目の情報伝達・物資移送訓練は10月11日に実施し、前回報告済み。

第2回目情報伝達・物資移送訓練を1月16日に実施。会場は恒春園。

恒春園がE-Welfissで川崎班グループを立ち上げ、チャットで調整し、物資を移送する。

今回は受け渡しのみ行い、振り返りはzoomで行う。

《幸班》

12月15日に班会議を実施し、防災訓練への相互参加のため実施日を共有した。人員不足等の影響で小規模訓練に留まったので、他施設からの参加には至らなかった。施設によっては、町内会と消防署との訓練に利用者と参加しているところや、担架を使用して垂直避難の訓練をしているところもあるとのことだった。防災訓練の際に、消防署の参加協力を得ることが難しくなっている。

E-Welfissの活用について、奏デイはE-Welfissの登録もMCA無線の設置もない。有事の際は、近隣の“こむかい”と連携をとることにしているが、奏デイにも可能であればE-WelfissかMCA無線を設置できないか相談していこうということになった。

物資移送訓練を2月7日（水）午前中にクロスハート幸・川崎で実施予定だったが、日程を再調整しているところ。

水害による送迎車等の避難について、夢見ヶ崎公園の駐車場に優先して送迎車を置かせてもらうことができないか相談する予定。

《中原班》

11月22日にE-Welfissを活用した情報伝達・物資移送訓練を実施。

6施設が参加し、物資の移送は3施設が協力。

実際に能登半島地震のような災害が発生して道が寸断されてしまうと、物資を運ぶにしてもどうやって運ぶのかという課題があるので、どの道が使えるか等の情報を発信しながら、実際に即した訓練を積み重ねていくことができればと思っている。

《高津班》

第2回の訓練の日程調整中。相談員等、防災責任者以外の方に実働してもらいたい。

《宮前班》

2月に宮前班会議を実施する方向で調整中。

E-WelfissもMCA無線も使うことで慣れていくことができるので、大掛かりにならない範囲で訓練を実施していく予定。

《多摩班》

2月6日に物資移送訓練を実施する。

会場は生田まほろばで、区内全施設が参加予定。

訓練後、多摩班会議を開催する。

次回以降の訓練内容について、各施設の所在地・移送経路の地図について、立地等から災害別に被害想定リスク等について検討。

《麻生班》

欠席のため報告なし。

※2月20日に柿生アルナ園を被災想定施設として情報伝達・物資移送訓練を実施する。

④ 施設間連携強化の取り組み

【目的】

川崎市内及び近隣他都市との実効性のある施設間連携を推進するため、他都市との情報交換や意見交換を実施する。

【情報交換先】

横浜市社協高齢福祉部会災害プロジェクト委員会

【進捗状況】

横浜市社協高齢福祉部会担当職員より

「12月中旬に災害プロジェクト委員会が開催された。川崎市社協施設部会老人福祉施設協議会災害プロジェクト委員会との意見交換会の実施について承認を得た。災害プロジェクト委員会の委員長たきがしら芭蕉苑の前田施設長に候補日を出してもらっているところ（3月になりそう）。」

【テーマ】

『 災害対応について 』

- ・横浜市内、川崎市内それぞれの施設間連携の状況（区内施設で連携して防災訓練を実施しているか等）や物資提供に関する約束事について情報共有
- ・情報伝達システムの課題や現状について
- ・指揮システムの課題について

2 人材プロジェクト委員会

第5回人材プロジェクト委員会 / 1月30日(火) 10時～

《協議概要》

① ハローワーク「福祉の仕事」説明会について

日 時：1月19日(金) 13時30分～14時30分

会 場：①ハローワーク川崎

②福祉パルたま

参加施設：2施設

(特別養護老人ホームレジデンシャル百合ヶ丘、介護老人福祉施設みやうち)

参 加 者：①説明会25名(就職相談会12名)

②説明会22名(就職相談会 9名)

(1) 川崎市社会福祉協議会(老人福祉施設協議会)について

福祉の仕事・資格の案内

(2) 施設でのケアの実際

講師：人材プロジェクト委員会 茶園施設長

(3) 福祉の現場からの声

司会：人材プロジェクト委員会 岩壁副委員長

【ハローワークかわさき会場】



【福祉パルたま会場】



日程	委員（南）	委員（北）
3/8（金）	すみよし 和田施設長（講話①） ※ハローワーク川崎	金井原苑 吉野施設長（司会） ※福祉パルあさお

② HW 動画班会議について

日 時：令和6年1月11日（木）15時～16時20分

参加者：小林施設長、平山施設長、古敷谷施設長、茶園施設長、吉野施設長、吉田局長

1) プレ動画作成のための資料確認

第2回 HW 動画班会議にて出された意見をもとに新しい資料を事務局で作成。

介護の仕事のハードルを下げる意味で「介護補助の仕事」のスライドを含めている。

外部の方への説明資料になるので全体的に「です・ます調」に統一。

(1 スライド) タイトルおよびサブタイトル

⇒「高齢者福祉」よりも「介護」の方が耳なじみがあるのでメインタイトルを修正。

「人を支える喜び」をサブタイトルにする。

(3～5 スライド) 「高齢者福祉の様々な事業」

⇒施設系、居宅サービス系、相談援助系に分ける。

(6 スライド) 「ご利用者を支える職員たち」

⇒その後のスライドで無資格でできる仕事をピンクにしているので、無資格職員はピンクにした方が良い。

(7 スライド) 「生活の場なのでやることはたくさん…」

⇒主語が入居者の場合と主語が職員の場合が混在しているので、職員向けに統一する。

⇒動詞よりも名詞を極力使用する。

⇒無資格でできることをピンクに、有資格ができることを黄色にする。

(11 スライド) 「一日の主なタイムスケジュール」

⇒「クラブ活動」の文言は使用せず、リハビリ・レク・体操で統一。

タイムスケジュールに則って何か良い写真があれば差し込む

(17 スライド) 「介護の仕事で大切なこと」

⇒取得できる資格は一般的に耳なじみのあるものの方が良いので、介護職員初任者研修と介護福祉士、ケアマネジャーにする。

(19 スライド) 「ご家族からの声」

⇒ご家族からのコメント動画を差し込む。

(写真)

⇒スライドに全部貼り付けるのではなく1枚ずつ出していく（動画のため）。

⇒写真は施設長会で全施設に募った方が良い。

⇒予定より多少増えても良さそうな写真があれば追加していく。

2) 今後のスケジュールについて

イメージ共有のためのプレ動画作成にあたっての説明者。

⇒平山班長

- ・ 2月中にプレ動画を作成。
- ・ 2月の施設長会で写真を募る。
- ・ 目標は年度末までに、遅くとも4月末までに完成させる。
- ・ 最終的に①誰かに話してもらうか、②AIを活用するかは再検討。

●今後の予定

第6回人材プロジェクト委員会 / 3月26日(火) 14時～



介護の仕事って？

～人を支える喜び～



社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会
施設部会 老人福祉施設協議会
人材プロジェクト委員会

老人ホームの種類

要介護3～5の人が
入居

公的
施設

民間
施設

要介護者向け

○特別養護老人ホーム

(生活を支える施設)

○介護老人保健施設

○介護療養型医療施設

○介護付き有料老人ホーム

○住宅型有料老人ホーム

○グループホーム

自立した シニア向け

○ケアハウス

(軽費老人ホーム)

○サービス付き

高齢者向け住宅

高齢者福祉の様々な事業①

特別養護老人ホーム（入所）

… 介護を必要とする方の生活の場



ショートステイ（短期入所）

… 家で生活する介護を必要とする方が短い期間だけ施設に宿泊するサービス



高齢者福祉の様々な事業②

デイサービス（通所介護）

… 日帰りで施設に通って、食事や入浴、体操等を楽しむサービス



ホームヘルパー（訪問介護）

… 食事や入浴の介助、買い物や掃除の援助等を提供するサービス



高齢者福祉の様々な事業③

この他にも複数の事業を提供している施設がある

ケアマネジャー（居宅介護支援）

… 家でどんな介護サービスを受けるか計画を立てる専門職



地域包括支援センター

… 地域で暮らす高齢者に関する総合相談窓口

総合的な相談の支援

権利擁護



ケアマネジメント支援

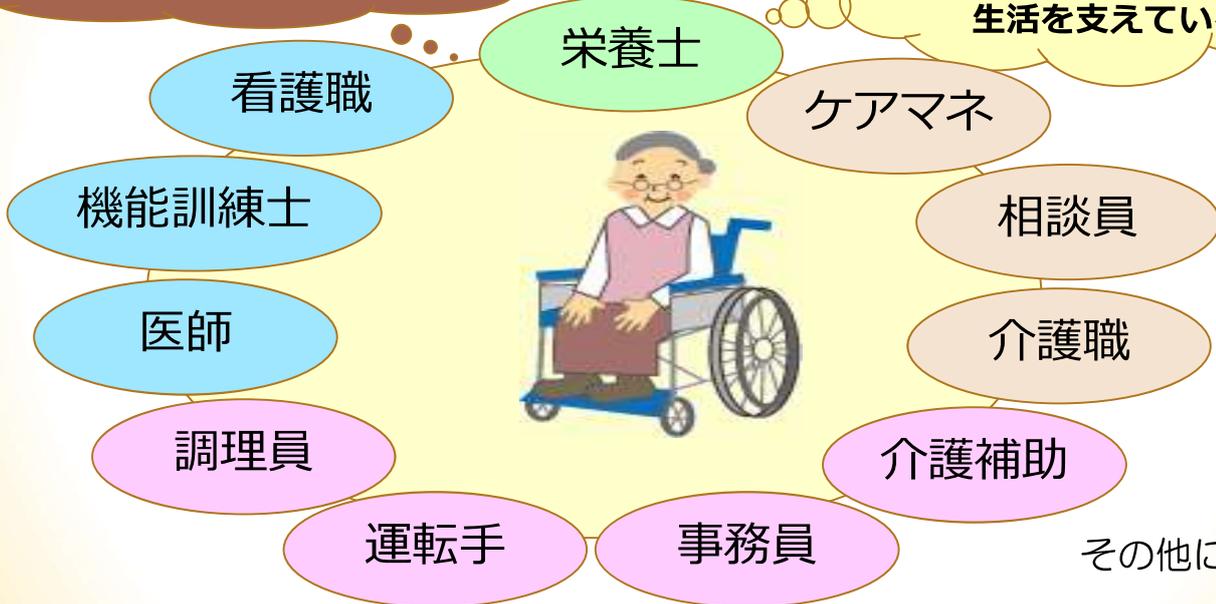
介護予防ケアマネジメント



ご利用者を支える職員たち

報・連・相、情報共有

専門職は専門的な視点と力を発揮して、専門職以外の職員とも連携しながらご利用者の生活を支えている。



その他にも・・・

生活の場だからやることはたくさん…

身だしなみ

着替え

移動

口腔ケア

調理

受診同行

食事

運転

入浴

外出

洗濯

服薬

掃除

トイレ誘導

ティータイム

食器を洗う

レクリエーション

コミュニケーション



介護補助（介護助手）の大きな役割

「介護の仕事に少し興味はあるけど、資格をもっていないから働けないのでは…？」

そんなことはありません！

確かに

食事の介助や入浴の介助等、身体に触れる介護の仕事はヘルパー（介護職員初任者研修）や介護福祉士の資格が必要だけど…

それ以外にも仕事はたくさんあります！

例えば…

話し相手

趣味の手伝い

運転（送迎）

掃除

ベッドメイキング

入浴準備

洗濯

備品の準備

介護補助（介護助手）のお仕事の様子

リネン交換写真

掃除写真

入浴準備写真

レクを一緒に楽しむ
写真

職員の働き方も様々！

施設の介護職は利用者の暮らしを24時間・365日
切れ目なく、シフト制で支えています

働き方は様々

フルシフト

早番・日勤・遅番・夜勤の組み合わせ

※土・日・祝日含む

状況に
合わせて

夜勤のみ

早番のみ

遅番のみ

短時間パート

夜勤なし

時間は
施設によって
違います

他にも・・・

朝・夕のみ

※デイの送迎ドライバー

週3日

1日4時間

等々

一日の主なタイムスケジュール

時	6	8	10	12	14	16	18	20
特養	モーニングケア	片付け・口腔ケア 食事介助・服薬介助 食事準備・配膳	入浴介助	片付け・口腔ケア 食事介助・服薬介助 食事準備・配膳	リハビリ・レク・ 体操・趣味の時間	おやつ・お茶	片付け・口腔ケア 食事介助・服薬介助 食事準備・配膳	ナイトケア
デイ		送迎	入浴 レク・体操 趣味の時間	昼食	リハビリ レク・体操 趣味の時間	おやつ・お茶	送迎	

一日の過ごし方はご利用者の心身の状態により様々

基本的な生活の流れは上記の通り。更に、移乗や移動、着脱、排泄、整容等々のケアがご利用者の心身の状態に合わせて行われています。その他、間接業務として環境整備や記録、職種間の協議（カンファレンス等）、研修等も行われています。

特養の一日①

○ モーニングケア
(洗面・整容)

整容写真

○ 食事・配膳風景



配膳写真

特養の一日②

○ 口腔ケア

ケア写真

○ 入浴



特養の一日③

○ レク・体操

レク写真

レク写真

レク写真

レク写真

デイサービスの一日①

○レク・体操

○送迎

送迎写真

レク写真

体操写真

デイサービスの一日②

○食事・配膳

○入浴



食事写真

配膳写真

介護の仕事で大切なこと

知識や技術も大切だけど…

気がかりと気遣いの「**温かい心**」が柱

資格は働きながらでも取れます

知識

ケアの心

技術

施設によっては資格取得の支援もあります

資格

①初任者研修 ②介護福祉士 ③ケアマネジャー

ご利用者が求めていること

心身の健康と生活の **安心・安全** が守られ、
自分らしく人生を送り、**最期まで「自分らしく生き抜くこと」**
を支えてくれる人を必要としている

『**支援**』とは単にできないことをしてあげるのではなく、
ご利用者が**自身の力を使って行動し、選択し、自己決定できる**ようにすること

ご家族からの声

ご家族のコメント動画

ご利用者の人生の最終章に

**「生活の場で支える意味と
価値のある仕事」を**

私たちと一緒に**「協働」**して
みませんか？

情報交換について

1 情報交換について

施設長会の際に、会員施設同士で情報交換、意見交換が出来る時間が限られており、平成 30 年度より施設長会と合わせて実施している。

老人福祉施設「協議会」という名のとおり、施設同士等で情報交換、意見交換が出来るテーマを設け、設定テーマに基づく 30 分程度（目安）の情報交換を実施します。

(1) 会員施設から情報交換のテーマを募集

〔情報交換のテーマ例：看取りの実施方法、加算の取得状況、職員の雇用形態 等〕

(2) 正副会長等会議において、会員施設から集約した情報交換テーマを確認し、施設長会での情報交換テーマを検討します。

(3) 施設長会の開催通知に、情報交換の設定テーマを記載し各施設へ連絡。

各施設には必要に応じて資料等をご用意いただきます。

2 令和 5 年度施設長会の情報交換テーマ

○第 1 回施設長会の情報交換会のテーマ

テーマ：「災害について」

内 容：①各区の班長、副長について

②災害時高齢者・障害者施設等情報共有システム（通称 E-Welfiss）を活用した情報伝達訓練及び物資移送訓練等について（案）

○第 2 回施設長会の情報交換会のテーマ

テーマ：「新型コロナウイルス 5 類移行に伴う対応の変化について」

内 容：①面会方法について

②感染対策の変化等について（換気の頻度が減った、変わらない等）

○第 3 回施設長会の情報交換テーマ

テーマ：「派遣職員と人材紹介事業所について」

内 容：① 最低賃金の上昇に伴う派遣職員の時給・派遣費用の変化・交渉について

② 派遣職員・人材紹介事業所に関連した課題 等

○第 4 回施設長会の情報交換テーマ

テーマ：「派遣職員と人材紹介事業所について～part 2～」

内 容：① 最低賃金の上昇に伴う派遣職員の時給・派遣費用の変化・交渉について

② 派遣職員・人材紹介事業所に関連した課題、成功事例 等

○第5回施設長会の情報交換テーマ

テーマ：「容態急変等による救急対応や看取りの現状について」

- 内 容：① 救急搬送後に逝去された場合の死亡診断書の取り扱い、嘱託医の死亡診断書作成、消防署の対応や現場検証等について
- ② 救急隊対応時の情報提供書の活用について（次頁参照） 等

3 令和5年度第6回施設長会の情報交換テーマ

テーマ：「人材確保・災害対策・感染対策・事業所契約・利用者トラブル等、各施設で今年度一番対応に苦慮した事例について」

【令和4年度テーマ一覧】

6月15日	施設におけるコロナ対応について～第6波終了の今、第7波に備えて～
8月25日	新型コロナウイルス第7波における各施設の課題、問題点、各施設との連携方法
10月19日	I C T機器の導入について
12月21日	【中間報告】第3回神奈川県特養実態調査（川崎市版）について
2月15日	施設運営における補助金の有効活用について～大規模修繕・コロナ対策など～

令和 6 年度 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会施設部会
老人福祉施設協議会 事業計画（案）

介護保険制度が創設 24 年を迎える令和 6 年度には介護報酬と診療報酬の同時改定があり、また令和 7 年度には団塊の世代が 75 歳以上となり、超高齢化社会が一層加速すると言われており、老人福祉施設を取り巻く環境の変化に応じた対応が求められています。

新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行して以降も種々の感染症への対応は継続しており、本協議会では、各会員施設において質の高い、安定した施設運営が進められるよう、施設職員の資質向上のための研修や施設間での情報共有のための取組みを引き続きオンライン等も活用しながら実施していきます。

また、市内各種福祉関係団体から構成される社会福祉協議会の特性を活かし、各会員施設並びに行政、関係機関との連携・協力をこれまで以上に図りながら、地域包括ケアシステムの推進、介護人材の確保・育成・定着、災害時の対応等、地域に根差した取組の検討に努めるとともに、引き続き、川崎市老人福祉施設事業協会との協議を持ちながら、会員施設の運営に有意義となる必要な取組の実施及び検討、事業の整理を進めていきます。

1 正副会長等会議（随時）

協議会の事業計画及び実施について協議する。

2 施設長会（川崎市老人福祉施設事業協会施設長会と合同開催）

- (1) 事業の推進及び連絡調整を行う。
- (2) 施設運営に係る各種情報交換を行う。
- (3) その他必要な事項について協議する。

※原則、偶数月第 3 水曜日開催予定（8 月のみ第 4 水曜日）

3 調査・研究事業

(1) 災害プロジェクト委員会の開催

発災時の対応や平時からの備え、発災後の事業継続等に関する協議及び取組を行う。

(2) 人材プロジェクト委員会の開催

介護人材の確保及び育成、発掘に関する協議及び取組を行う。

(3) 次期介護報酬改定を見据えた取組の実施

①他機関との連携による次期介護報酬改定を見据えた検討及び取組の実施

②前年度決算に基づく経常増減差額比率（収支差額率）調査の実施

(4) 市内老人福祉施設の人材確保等に関する調査の検討及び取組の実施

(5) 川崎市老人福祉施設事業協会実施事業への協力

4 研修・交流事業

(1) 老人福祉施設関係者等研修会を開催する。

災害や人材に関する研修会の他、必要なテーマに基づく研修を実施

(2) かながわ高齢者福祉研究大会をはじめとする神奈川県社会福祉協議会施設部会老人福祉施設協議会、関東ブロック老人福祉施設連絡協議会、首都圏高齢者福祉協議会、大都市社会福祉施設協議会、全国社会福祉協議会の各種大会、研修会等に参加及び協力を行う。

(3) 「社会福祉施設と地域をつなぐ『ふくしの出張講座』」を行う。

5 連携・調整事業

- (1) 会員間の情報共有、連携・調整の強化を図る。
- (2) 川崎市老人福祉施設事業協会との連携を図る。
- (3) 川崎市福祉人材バンク、総合研修センター等の人材育成関連部署との連携を図る。
- (4) 神奈川県社会福祉協議会施設部会老人福祉施設協議会、関東ブロック老人福祉施設連絡協議会、首都圏高齢者福祉協議会、大都市社会福祉施設協議会、全国社会福祉協議会との連携を図る。
- (5) その他、関係機関、団体との連携・調整を図る。

6 その他

- (1) 川崎市老人福祉施設事業協会との協議の上、必要に応じた事業調整を行う。
- (2) その他、必要な事業を行う。

ふくしの出張講座

① 宮前中央地区社会福祉協議会

日時：令和5年6月8日（木）10時30分～

会場：宮前老人福祉センター

対象：宮前中央地区社協 会食会 参加者・部会メンバー

講師：特別養護老人ホーム富士見プラザ（富士見プラザ地域包括支援センター）

内容：地域包括支援センターとは？

介護保険制度について

② 宮前中央地区社会福祉協議会

日時：令和5年7月20日（木）13時30分～

会場：福祉パルみやまえ

対象：企画・児童・障がい者部会員

講師：特別養護老人ホーム富士見プラザ（富士見プラザ地域包括支援センター）

内容：コロナ禍における地域福祉活動の縮小からの脱却を目指して、「地域での見守り活動」

について事例を交えながら

③ 白幡台小学校

日時：令和5年10月20日（金）10時45分～

会場：白幡台小学校 4年生教室

対象：白幡台小学校4年生児童（1クラス）

講師：特別養護老人ホームフレンド神木

内容：施設で暮らしている方はどんな生活をしているのか？

施設で暮らしている方にはどんな特徴があるのか？

サポートする時に気を付けることは？

④ 高津区社会福祉協議会

日時：①令和5年11月21日（火）10時～

②令和5年11月22日（水）10時～

③令和5年11月27日（月）10時～

会場：福祉パルたかつ 研修室

対象：高津区内老人いこいの家 管理人

講師：①特別養護老人ホーム陽だまりの園

②介護老人福祉施設すえなが

③特別養護老人ホーム和楽館

内容：高齢者の特徴やコミュニケーションの取り方等

社会福祉施設と地域をつなぐ

ふくしの出張講座

無料

あなたの地域へ、団体へ、福祉施設が「福祉のおはなし」をお届けします。

学校の授業にも！

オンライン対応可！

市内社会福祉施設（こども・高齢者・障がい者などの福祉施設）の豊富な知識や経験を持つ職員が、みなさんの地域に出張し、ご希望に応じた講座を無料で実施します。※一部実費発生あり。

社会福祉協議会が、目的や趣旨にあわせた講座・講師（施設）をご提案します！どうぞお気軽にお問い合わせください！

お申込み・お問合わせ

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会 施設部会事務局

住所 川崎市中区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター6F
 ＊研修講師（武蔵中原）駅南口！

TEL 044-739-8717 FAX 044-739-8737

メール shisetsu-dantai@csw-kawasaki.or.jp

施設部会とは、市内約300の川崎市社会福祉協議会である社会福祉協議会や福祉施設、市民福祉センター（障がい、老人、障害、児童・福祉）の協議会等に所属しています。地域社会や福祉課題の解決を目的とした地域づくりなどを行い、地域課題の解決を目指します。

⑤ 上作延小学校

日時：令和6年2月7日（水）10時30分～

会場：上作延小学校 視聴覚室

対象：上作延小学校4年生児童（4クラス）

講師：特別養護老人ホーム新緑の郷

※介護老人福祉施設すえなが、すえなが地域包括支援センター、リ・ケア向ヶ丘地域
包括支援センター、株式会社フロンティア[福祉用具] 協力

内容：高齢者福祉施設ではどんな方が生活しているのか？

どんなことにお手伝いが必要なのか？

利用者と接する上で気を付けていること、心がけていることは？

⑥ 金程小学校

日時：令和6年2月14日（水）10時45分～

会場：金程小学校 ホール

対象：金程小学校4年生児童（3クラス）

講師：介護老人福祉施設すえなが

※おれんじあさお、かわさき記念病院 協力

内容：福祉の仕事ではどんなことをしているのか？

どんな人たちが施設で暮らしていて、どんな生活をしているのか？

※認知症サポーター養成講座

災害に対する 備えと対応(3/19)

第1部では、令和元年東日本台風で川の氾濫等により、大きな被災をした埼玉県川越市において、社会福祉施設が行った災害対応の経験から学んだこととお話しいたします。

第2部では、今後起こりうる自然災害を想定し、BCP未策定施設が作成に取り掛かるきっかけを作るとともに、BCP策定済み施設に対してもBCPを再検証する機会を設け、災害時に強い福祉施設づくりへ繋げることを目的として開催します。



第1部

災害対応の体験談

【日時】 3/19(火) 10:00~

【講師】 (社福) けやきの郷
内山智裕 氏

①講話 ②質疑応答

※調整中※

③報告(能登半島地震
の支援状況報告)

【方法】 ハイブリッド開催(エポックなかはら・オンライン)

第2部

BCP策定&訓練

【日時】 3/19(火) 13:30~

【講師】 MS&ADインター
リスク総研株式会社

①講話

②机上訓練

③質疑応答



川崎市社協 福祉部 施設事業推進課 あて
FAX : 044-739-8737

【3/15(金)までにGoogleフォーム、FAXまたはメールによりお申込みください】



令和5年度 障害者福祉施設関係者等研修会



<https://forms.gle/YJEdT22HJN4ypDqB7>

施設名	
施設種別	障害・保育・老人・児童・救護・その他()
メールアドレス	※前日までに資料やURL等を送付いたします
参加者(職名)	※複数で参加する場合には、複数の氏名等をご記入ください
参加方法	※希望する参加方法に○を付けてください 会場参加(エポック中原7階第三会議室) ・ オンライン参加(zoom)
参加内容	※希望する参加内容に○を付けてください 両方(第1部・第2部) ・ 第1部のみ ・ 第2部のみ
質問事項	※講師の方へ事前に質問事項等がございましたら、ご記入ください

問合せ
・申込先



【お申込み・お問合せ先】

川崎市社会福祉協議会 福祉部 施設事業推進課
電話 : 044-739-8717 FAX : 044-739-8737
メール : shisetsu-dantai@cs-w-kawasaki.or.jp

絵本であそぶ



保育園や社会福祉施設では、表現活動やレクリエーションの一環として音楽系の活動を取り入れていたり、楽器の演奏や歌、遊びなど、職員が少くないため、音楽系の活動があまり行われていない。童謡や遊び歌、レクリエーション等の課題もありません。本研修会では、全国の保育園等へ研修を行っている「音の教室カリヨン（高津区）」を講師としてお招きし、市内の保育園関係者等にその資質や専門性を高め、現場で求められる多様な課題について対応できるようにすることを目的として開催する。

日時 3月13日（水）14：00～ ※約2時間

会場 川崎市総合自治会館 ホール ☆定員80名☆

内容 講師：音の教室カリヨン
①講話 ②実技 ③質疑応答

申込 裏面により、3/8（金）までに申込み



講師 音の教室カリヨン

2000年に子どものためのうたの教室として川崎市内で開講。
開講23年目を迎え、「歌う」というだけではなく絵本の世界を体験したり、楽器を使ったり、絵を描いたり・・・ジャンルにとらわれず、自由な発想力を育て、自分らしさを発見する「カリヨンメソッド」を展開している。
(2018年「川崎市保育まつり」出演)



F A X

川崎市社協 福祉部 施設事業推進課 あて
F A X : 0 4 4 - 7 3 9 - 8 7 3 7

【3/8(金)までにGoogleフォーム、FAXまたはメールによりお申込みください】



保育協議会 第2回研修会



<https://forms.gle/zUKCGaFRitSsAVC6A>

施設名

施設
種別

保育・老人・障害・児童・救護・その他()

メール
アドレス

参加者
(職名)

※複数で参加する場合には、複数の氏名等をご記入ください
ただ、なるべく多くの施設にご参加いただけるよう、一施設園あたりの
参加人数を調整させていただく場合がございますので、ご了承ください

質問
事項

※講師の方へ事前に質問事項等がございましたら、ご記入ください

持ち物 ◎動きやすい服装(更衣室あり)

- 筆記用具、はさみ、のり、クレヨン、色鉛筆
- バチ(箸や筆記用具のボールペンや鉛筆などでもOK)
- 缶(たたいて音を出します。お茶とかお菓子の入れ物など)
- 不要になった雑誌やかわいい冊子(ハサミで切るものでいらなもので)
- 自分の顔写真
(こちらもハサミで切るものでいらなもので。直径3センチくらいの大きさ)

問合せ
・申込先



【お申込み・お問合せ先】

川崎市社会福祉協議会 福祉部 施設事業推進課
電 話 : 044-739-8717 F A X : 044-739-8737
メー ル : shisetsu-dantai@cs-w-kawasaki.or.jp

神奈川県社会福祉協議会 施設部会 老人福祉施設協議会

① 各課題別部会の進捗状況報告について

1) 災害対応に関する部会

(1) メンバー

山口施設長（生田まほろば）、稲垣施設長（わらく桃の丘）

(2) 会議等

日 時：令和5年12月19日（月）14時～16時

会 場：神奈川県社会福祉センター4階 403

内 容：①リーダーの選任について

②災害対応に関する課題について

- ・災害対応に関するブロック、施設での取り組み状況について情報共有
- ・BCP策定後のシミュレーション、訓練、研修について
- ・近隣施設との共助関係の構築について
- ・県域での災害対策について考える機会として研修会を企画

2) 人材確保等に関する部会

(1) メンバー

小林施設長（新緑の郷）、岩壁副施設長（等々力） ※清水会長担当部会

(2) 会議等

日 時：令和5年12月7日（木）15時～17時

会 場：神奈川県社会福祉センター6階 601

内 容：①リーダーの選任について

②人材確保等に関する課題について

- ・すそ野の拡大
- ・採用
- ・介護補助について、実施している施設とこれから取り組む施設との意見交換。
- ・定着、育成
- ・介護の仕事を知る機会の創出、PR方法、給与面等実際と過去からのイメージの差をなくす取り組み

3) 施設運営に関する部会

(1) メンバー

白井施設長（富士見プラザ）、関口施設長（おだかの郷）

(2) 会議等

日 時：令和5年12月18日（月）14時～16時

会 場：神奈川県社会福祉センター6階 601

内 容：①リーダーの選任について

②施設運営に関する課題について

- ・全国的な傾向として5割前後が赤字という実態調査も上がっている中で、10年近く課題として取り上げられ続けて変わらず経過している。
- ・県域でのアピールという面では、実態調査のようなエビデンスを活用できていた。
- ・看取りありきでの入所が増えており、在所日数が短くなっている。有料老人ホームに見学に行くと、「特養は待機が長い」と案内されているとご家族から聞いたことがあり、入所率の低下につながっているかもしれない。

② 令和6年度以降のかながわ高齢者福祉研究大会について

「概要」

(1) 開催頻度

オール神奈川としての取組みは貴重なものですので、継続して開催していきたいと考えています。ただし、会場費の高騰等、費用負担が増加していることから、次年度以降のかながわ高齢者福祉研究大会については、あり方検討会での意見を踏まえ、隔年開催としていきたいと考えています。次回は令和7年度の開催を予定しております。

(2) 大会テーマ

これまでは、大会の内容とテーマの関連性がありませんでしたが、どんな大会とするのか、大会趣旨を汲み取りやすく、かつ興味を引くテーマとしていきます。

(3) 予算

大会の開催なしとなる令和6年度においても、令和7年度開催に向けた積立金として、関係団体から助成してもらおう必要があると考えています。

なお、令和7年度開催に向けた積立金として、県老協令和6年度予算において、例年通り100万円の助成金を見込んでいます。

(4) 会場

引き続きパシフィコ横浜を利用していく予定です。これまでは3階～5階まで使用していましたが、使用フロアを減らす等して会場費の削減に努めます。

関老協第 8 号
令和 6 年 2 月 1 6 日

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会
施設部会 老人福祉施設協議会 会長 様

関東ブロック老人福祉施設連絡協議会
会 長 田 邊 信 行
(公 印 省 略)

令和 5 年度分担金の納入について (依頼)

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より 本協議会の円滑な事務・事業の推進にあたりましては、格別なるご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本協議会の円滑な事業活動を推進するため令和 5 年度分担金を、下記のとおり請求させていただきますので、納入くださいますようお願いいたします。

記

- | | | | |
|---|--------|---|-----------------|
| 1 | 請求金額 | 金 | 1 9 2 , 5 0 0 円 |
| | 〔請求内訳〕 | 会費 (1 施設 2, 5 0 0 円) × 7 7 施設 = | 1 9 2 , 5 0 0 円 |
| | | (1) 特別養護老人ホーム | 4 1 施設 |
| | | (2) 養護老人ホーム | 2 施設 |
| | | (3) 軽費老人ホーム | 0 施設 |
| | | (4) ケアハウス | 3 施設 |
| | | (5) 通所介護事業所 | 3 1 施設 |
| | | (6) その他 | 0 施設 |
| 2 | 納入期日 | 令和 6 年 3 月 8 日 (金) | |
| 3 | 納入先 | 千葉銀行 千葉市役所出張所
普通預金 3 0 5 6 6 8 8
講座名 関東ブロック老人福祉施設連絡協議会
会長 田邊 信行 | |
| 4 | 問合せ先 | 関東ブロック老人福祉施設連絡協議会 事務局 井桁・鈴木
〒260-0026 千葉市中央区千葉港 4 番 3 号
T E L 043-244-6021 F A X 043-244-6022 | |

令和5年度関東ブロック老人福祉施設協議会会員一覧（川崎市）

区分	No.	施設名	関ブロ	入所	デイ	運営主体	請求額	対象数	内訳1	内訳2
特別養護老人ホーム	1	すえなが	加入	○	○	(社福) セイフ	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	2	恒春園	加入	○	○	(社福) 馬島福祉会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	3	みかど荘	加入	○		(社福) くぬぎざか福祉会	2,500	1	特別養護老人ホーム	
	4	太陽の園	加入	○		(社福) 照陽会	2,500	1	特別養護老人ホーム	
	5	柿生アルナ園	加入	○	○	(社福) 鈴保福祉会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	6	幸風苑	加入	○	○	(社福) セイフ	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	7	和楽館	加入	○	○	(社福) 和楽会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	8	あさおの丘	加入	○		(社福) ハートフル記念会	2,500	1	特別養護老人ホーム	
	9	桜寿園	加入	○	○	(社福) セイフ	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	10	虹の里	加入	○	○	(社福) 慈正会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	11	多摩川の里	加入	○	○	(社福) 川崎市社会福祉事業団	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	12	すみよし	加入	○	○	(社福) セイフ	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	13	金井原苑	加入	○	○	(社福) 一廣会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	14	菅の里	加入	○	○	(社福) 徳心会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	15	大師の里	加入	○	○	(社福) 馬島福祉会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	16	ひらまの里	加入	○	○	(社福) 川崎市社会福祉事業団	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	17	夢見ヶ崎	加入	○	○	(社福) 和楽会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	18	陽だまりの園	加入	○		(社福) 照陽会	2,500	1	特別養護老人ホーム	
	19	鷺ヶ峯	加入	○	○	(社福) セイフ	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	20	しおん	加入	○		(社福) 母子育成会	2,500	1	特別養護老人ホーム	
	21	富士見プラザ	加入	○	○	(社福) 子の神福祉会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	22	しゅくがわら	加入	○	○	(社福) 鈴保福祉会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	23	みやうち	加入	○	○	(社福) セイフ	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	24	しゃんぐりら	加入	○	○	(社福) 母子育成会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	25	等々力	加入	○		(社福) 春日会	2,500	1	特別養護老人ホーム	
	26	よみうりランド花ハウス	加入	○	○	(社福) 読売光と愛の事業団	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	27	ビオラ川崎	加入	○		(社福) 中川徳生会	2,500	1	特別養護老人ホーム	
	28	フレンド神木	加入	○		(社福) 三神会	2,500	1	特別養護老人ホーム	
	29	風光	加入	○	○	(社福) 寿楽園	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	30	みんなと暮らす町	加入	○	○	(社福) 照陽会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	31	潮見台みどりの丘	加入	○	○	(社福) 藤英会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	32	片平長寿の里	加入	○	○	(社福) 川崎市社会福祉事業団	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	33	ヴィラージュ川崎	加入	○	○	(社福) 美生会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	34	南さいわい	加入	○	○	(社福) 三篠会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	35	こむかい	加入	○		(社福) 三篠会	2,500	1	特別養護老人ホーム	
	36	クロスハート幸・川崎	加入	○		(社福) 伸こう福祉会	2,500	1	特別養護老人ホーム	
	37	生田広場	加入	○	○	(社福) よつば会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	38	わらく桃の丘	加入	○		(社福) 和楽会	2,500	1	特別養護老人ホーム	
	39	おだかの郷	加入	○	○	(社福) 高津百春会	5,000	2	特別養護老人ホーム	通所介護事業所
	40	ヴィラージュ虹ヶ丘	加入	○		(社福) 美生会	2,500	1	特別養護老人ホーム	
	41	新緑の郷	加入	○		(社福) 美生会	2,500	1	特別養護老人ホーム	
養護老人ホーム	42	川崎市恵楽園	加入	○	○	(社福) 川崎聖風福祉会	5,000	2	養護老人ホーム	通所介護事業所
	43	すえなが	加入	○		(社福) セイフ	2,500	1	養護老人ホーム	
ケアハウス	44	ケアハウスすえなが	加入	○		(社福) セイフ	2,500	1	ケアハウス	
	45	ケアハウス青田風	加入	○		(社福) 寿楽園	2,500	1	ケアハウス	
	46	ケアハウス風知草	加入	○		(社福) 寿楽園	2,500	1	ケアハウス	
通所介護事業所	47	ノーマ・ヴィラージュ聖風苑	加入		○	(社福) 川崎聖風福祉会	2,500	1		通所介護事業所
	48	奉優デイサービス川崎有馬	加入		○	(社福) 奉優会	2,500	1		通所介護事業所

192,500 77

資料 6 - 7

令和
5年度

見て聞いて触れて体験しよう!

3/9^土

10:00~14:30



個別三二相談会



スタンプラリーに参加して
プロに似顔絵を
描いてもらおう!!
(人数制限あり)



福祉用具展示・相談会

自分のため、家族のため、気になるあの人のために…
生活に役立つ福祉用具をもっと身近に!!

VRで
認知症、発達障害の
中核症状を体験
(中学生以上・人数制限あり)

入退場自由

入場・参加・相談

無料

粗品プレゼントあり

川崎市複合福祉センターふくふく (川崎市日進町 5-1)

1階 地域交流室 / 2階 総合研修センター研修室 及び 介護実習室

福祉機器(用具)の種類、機能や効果的な使い方や選び方などの相談から、レンタル、購入相談など、実際に見て、触れて、専門スタッフがお身体やお住いの状況に応じた適切な福祉用具等について分かりやすく説明します。介護・福祉用品に関心のある方はどなたでも、お気軽にお越しください!

※当日の販売は行いません

展示内容 ベッドと周辺用具、排泄関連用具、入浴補助用具、車椅子と付属品、歩行器など

問い合わせ先 社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会 総合研修センター

Tel.044-223-6509 Fax.044-223-6598 (火~土曜日 9:00~17:00 ※祝祭日除く)

主催 社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会 総合研修センター

31 川崎市福祉サービス協議会

協力 川崎市老人福祉施設事業協会

対象

- 普段の生活の中で歩行やトイレ、入浴の際に不安のある方、手助けや介助が必要な方、そのご家族
- 福祉用具の購入やレンタル（リース）を考えている方
- 介護、福祉、医療関係等に従事する方
- 介護、福祉用品等に興味、関心のある方 など

どなたでもご参加いただけます!!



VR 体験

私の知らない認知症や発達障害の世界をバーチャル（仮想）体験

個別ミニ相談会

ちょっと困った！を専門家に相談

〈福祉のお仕事相談〉 川崎市福祉人材バンク

〈介護・福祉よろず相談〉 川崎市認知症介護指導者
川崎市総合リハビリテーション推進センター

〈相続・遺言相談〉 行政書士まつはし事務所

健康チェック

骨密度測定

11時からの楽しみ

作業所のパン・クッキー等の販売
街のキッチンカー など
※売り切れ次第、終了

介護や対応が不安
制度が知りたい

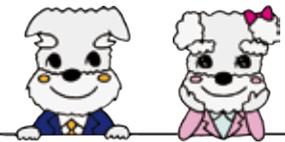
相続や遺言に
ついて知りたい

福祉の仕事を知りたい



会場までのアクセス

川崎市複合福祉センターふくふく 川崎市川崎区日進町 5-1



電車

JR… 川崎駅 徒歩 15分
京急… 八丁畷駅 徒歩 10分

バス

川崎市バス… 「川崎小学校前」下車 徒歩 6分
臨港バス… 「川崎小学校前」下車 徒歩 4分